

教科	理科	単元名	生き物の一年間
----	----	-----	---------

単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・動物の活動や植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを知る。
- ・動物の活動や植物の成長の変化について、根拠をもとに予想や仮説を立て、表現する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・生き物に関する図書から必要な情報を読み取る。
- ・動物の活動や植物の成長について、その変化ごとにまとめて比較する。

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP 2, D-STEP 2

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (2時間)	①春から秋までの動物の様子を思い出し、冬の生き物の様子を予想する。 ②冬の生き物の様子を観察し、秋と比べてどのように変化したのかをまとめる。
第2次 (5時間)	③実際に観察していない生き物や、自分の興味のある生き物はどうな変化をするのかを予想する。 ④図書資料などを活用して、生き物の一年間の様子の変化をまとめ、記録する。(☆) ⑤これまでに観察してきた生き物と比較しながらまとめ、生き物の一年間の様子の変化にはどのような特徴があるのかを考える。(☆) ⑥生き物の一年間の様子の変化を班で交流し、自分たちの考えをまとめる。(☆)（本時） ⑦生き物の一年間の様子の変化は何と関係しているのか、調べたことをもとに自分たちの考えを発表する。(☆)
第3次 (1時間)	⑧発表を通して、生き物の一年間の変化と気温の関係等を考える。

本時のねらい

生き物の1年間の様子の変化は何と関係しているのか、自分で調べた記録をもとにした予想を班で交流することを通して、根拠をもとに自分たちの考えを持つ。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 前時までの活動を振り返る。 ・自分が調べた生き物のそれぞれの一年間の様子から分かることや考えたことを確かめ、自分の意見を持つ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">調べたことを伝え合い、共通点や違いを見つけよう。</div>	・生き物についての資料をクラス前方に置き、いつでも見返せるようにする。 ・前時までに作成したまとめや考えを見直し、班の中で発表できるように準備を促す。
展開 (35分)	2. 生き物の一年間の変化は何と関係しているのか、調べたことをもとにグループで考える。 ・それぞれが考えた生き物の様子の変化に関係のあるものや、その変化の共通点や相違点について交流する。 ・交流したことを分類し、それらを根拠として自分たちの考えを発表できるようにまとめる。 ・発表の準備をする。	・児童がそれぞれで調べた記録については、事前に共有できるようにしておく。 ・どの記録からその考えを持ったのか、伝えるまとめ方をしよう声掛けを行う。
まとめ (5分)	3. ふりかえり。	・次時でそれぞれの班の考えを発表することを伝えておく。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・一年間に観察した生き物に加え、様々な生き物の様子を調べ比較することで、共通することが何かを自分たちで探究していきました。
- ・一人ひとりが調べた生き物を ICT を活用してまとめることで比較しやすくなりました。
- ・調べる中で、どんどん新しい“はてな”（例：冬眠する生き物と、しない生き物の違いは何か）が浮かび、調べたいという気持ちがわいていました。
- ・調べたい生き物の図書を読めるように、写真が多く読みやすい本も一人に1冊準備しました。
- ・気温と季節など、違う言葉にある共通の意味を見つけ出し、表現する力がつきました。



カード化した1年間の様子を、友達と比べ合っています。